

# 2025年3月期 第2四半期（中間期） 連結決算概要

2024年11月7日

日本リーテック株式会社  
(証券コード：1938)

## ■ 業績要旨

- ・ 前年同期比、**増収増益決算**となった。

## ■ 主な要因（対前年同期比）

- ・ 受注高は、308億円と**対前年同期比24億円の減少**となった。  
公共投資が底堅く推移したほか、堅調な企業収益が設備投資を後押しするなど、建設需要は緩やかな増加傾向である。当社グループの受注高についても主要顧客を中心に堅調に推移しているが、前年度に送電線設備部門で受注した大型プロジェクト工事の反動減があり、対前年同期比で減少となった。
- ・ 売上高は、269億円と**対前年同期比52億円の増加**となった。  
例年、上半期の売上高で大きな割合を構成する前年度からの繰越工事が増加したことに加え、今年度の受注も堅調に推移したことが売上に寄与した。鉄道電気設備部門における渋谷駅新南改札新設、屋内外電気設備部門における品川開発プロジェクト工事のほか、送電線設備部門における大型プロジェクト工事を中心に施工が順調に進捗しており、対前年同期比で増加となった。
- ・ 営業利益は、7億円と**対前年同期比9億円の増加**となった。  
原材料価格や人件費の高騰影響等により、引き続き採算は厳しい状況が続いているが、売上高の大幅な伸長に加え、顧客との価格協議や経費節減など売上原価の低減に向けた施策を推し進めた結果、対前年同期比で増加となった。
- ・ 親会社株主に帰属する中間純利益は、7億円と**対前年同期比8億円の増加**となった。

# 連結損益計算書



(単位：億円)

	2024年3月期 中間実績	2025年3月期 中間実績	増減	2025年3月期 通期予想	
受注高	332	308	▲24	—	—
売上高	217	269	+52	637	
営業利益	▲1 ▲0.7%	7 +2.9%	+9	35	5.5%
経常利益	▲0 ▲0.2%	11 +4.1%	+11	40	6.3%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	▲0 ▲0.4%	7 +2.9%	+8	28	4.4%

※ 公表値は、決算短信で公表している通期の予想値となります。

※ 記載されている割合は、利益率を表しております。

※ 各数値は表示単位未満を切り捨てて表示し、比率は単位未満を四捨五入しております。(以降同様)

# 連結貸借対照表

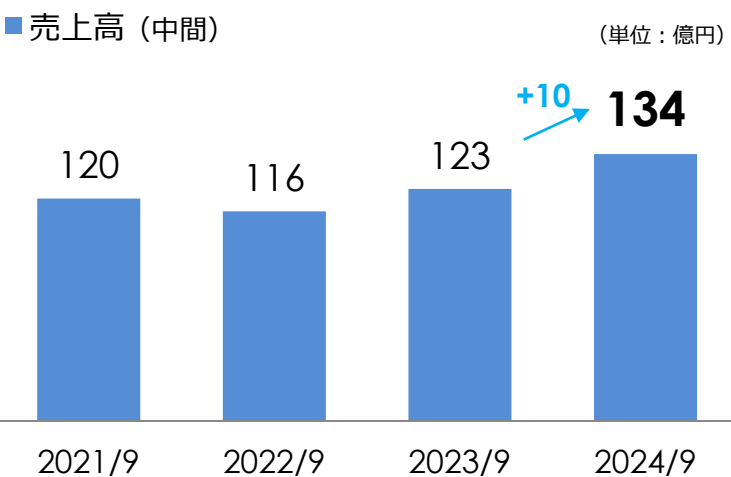
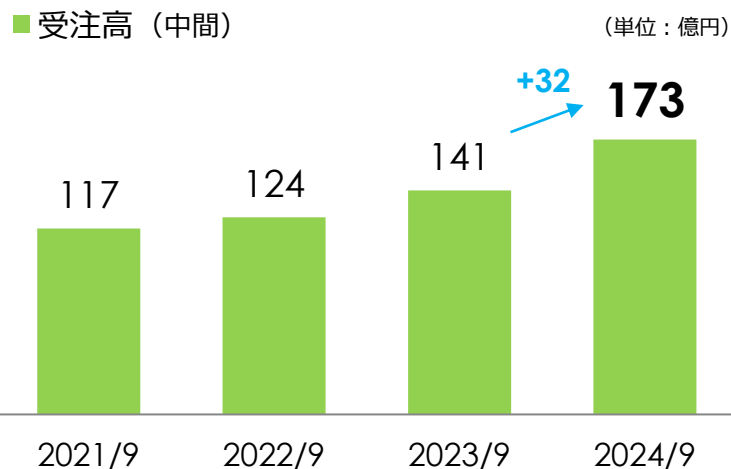
(単位：億円)

	23/09 中間 実績	24/09 中間 実績	増減
流動資産	427	518	+90
固定資産	367	381	+13
資産合計	794	899	+104
流動負債	150	231	+80
固定負債	76	74	▲1
負債合計	226	305	+79
純資産合計	567	593	+25
負債純資産合計	794	899	+104
自己資本比率	71.5%	66.0%	▲5.5P

※自己資本比率 = (純資産-非支配株主持分) / 総資産

## ■ 主な要因（対前年同期比）

- ・流動資産は、売上高の増加に伴い受取手形・完成工事未収入金等が増加したこと等により、対前年同期比90億円の増加となった。
- ・固定資産は、送電線工事の拠点として建設中である「NRコンストラクトサポートセンター」の建設仮勘定増加等により、前年同期比13億円の増加となった。
- ・流動負債は、短期借入金や工事未払金の増加等により、対前年同期比80億円の増加となった。
- ・自己資本比率は、66.0%と対前年同期比5.5P低下した。



### 主なポイント

- 受注高については、173億円と対前年同期比32億円の増加となった。京浜東北線川崎・東神奈川間ATACS装置新設や東北線矢板・架空送電線路撤去など、安全性や安定性に資する工事、老朽化に伴う維持・更新工事等で受注を確保した。
- 売上高については、134億円と対前年同期比10億円の増加となった。渋谷駅新南改札新設や尾久駅連動取替信号設備改良工事など施工が順調に進捗・完成し、売上高の増加に寄与した。

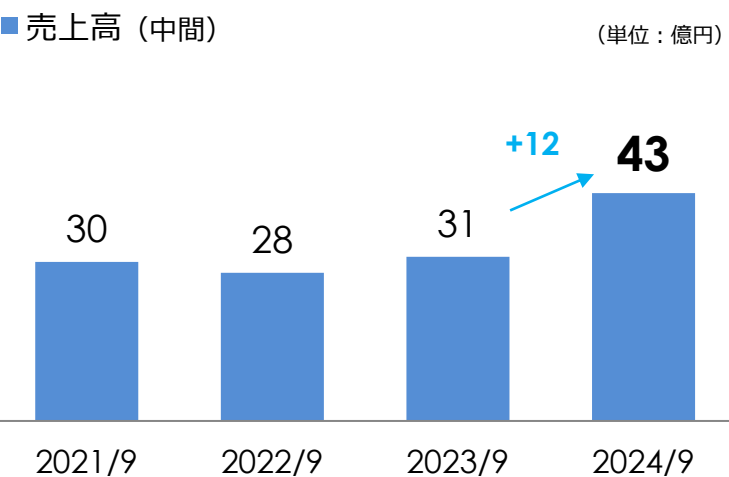
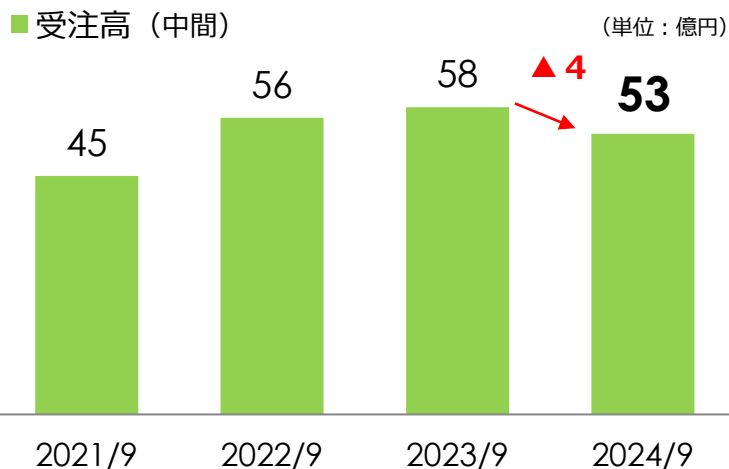
### 主な施工実績 (進捗中案件含む)



渋谷駅新南改札新設  
(東京都)



東北新幹線 電化柱建替  
(福島県)



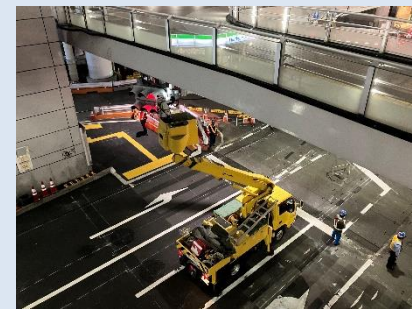
### 主なポイント

- 受注高については、53億円と対前年同期比4億円の減少となったが、各都道府県警からの交通信号機工事が堅調に推移しているほか、名神高速道路における照明設備更新工事や構造物改良工事により受注を確保した。
- 売上高については、43億円と対前年同期比12億円の増加となった。東海北陸自動車道の真木トンネル照明設備工事や標識補修、構造物改良工事が寄与し売上高は堅調に推移している。

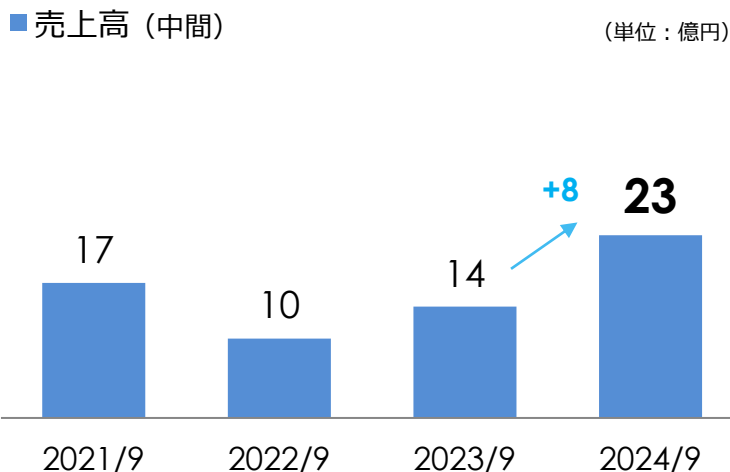
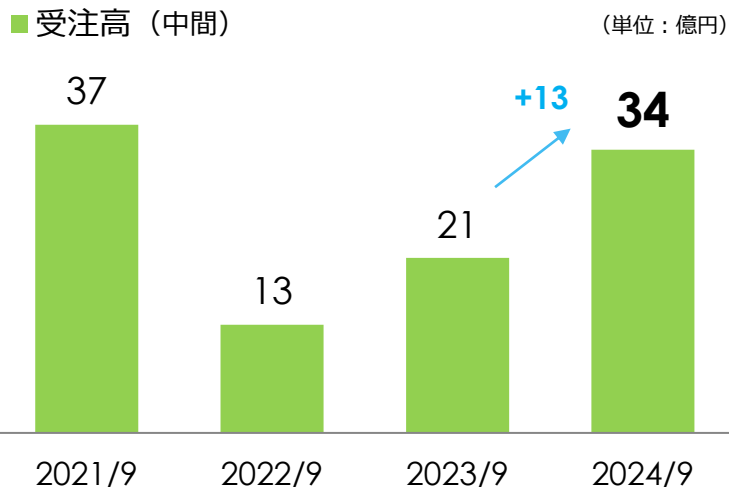
### 主な施工実績 (進捗中案件含む)



東海北陸自動車道 真木トンネル  
照明設備新設・更新 (富山県)



渋谷駅西口信号機移設  
(東京都)



### 主なポイント

- 受注高については、34億円と対前年同期比13億円の増加となった。東京国際展示場の電気設備工事や、高輪ゲートウェイシティ開発工事などの受注を確保した。
- 売上高については、23億円と対前年同期比8億円の増加となった。品川開発プロジェクト工事や町田市立陸上競技場ナイター照明設備工事など大型工事の進捗・完成が売上高の増加に寄与した。

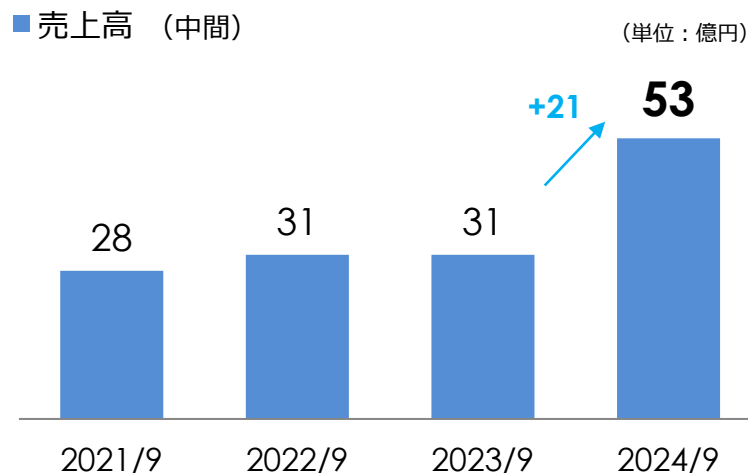
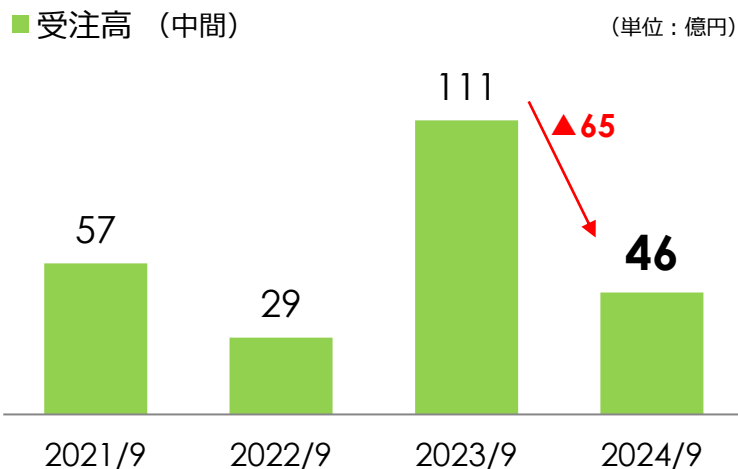
### 主な施工実績 (進捗中案件含む)



ホテルBT4 田端電気設備改修 (東京都)



(株) 精工南国工場太陽光発電システム設置 (高知県)



### 主なポイント

- 受注高については、46億円と対前年同期比65億円の減少となった。前年度に受注した大型プロジェクト工事の反動減による。
- 売上高については、53億円と対前年同期比21億円の増加となった。前年度からの繰越工事を含め、送電ネットワーク整備に関する工事が順調に推移している。

### 主な施工実績 (進捗中案件含む)



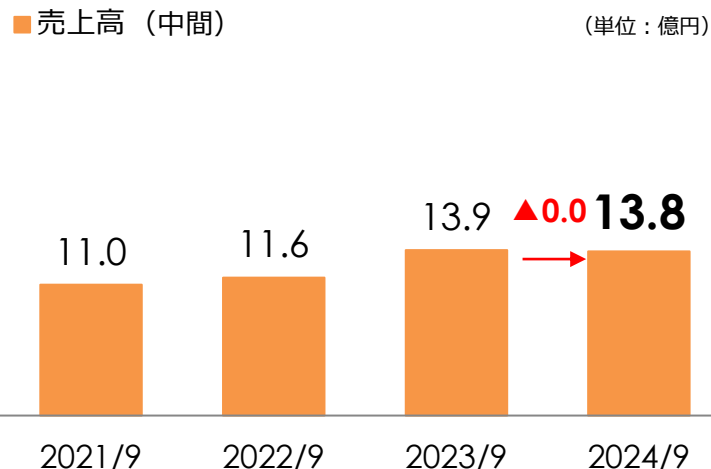
秦浜線鉄塔改修  
(神奈川県)



電気通信設備の24時間365日保守業務 (岡山県)



## 兼業事業

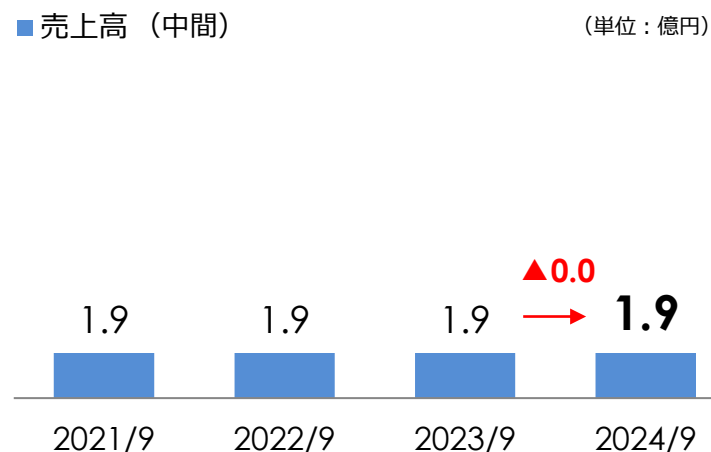


■売上高は13.8億円と対前年同期と同水準となった。

### <兼業事業の内容>

- ・交通施設に関する標識及び交通安全用品の製造・販売業務
- ・建物・関連設備の保守管理業務、機械装置・仮設材関係の保守管理業務

## 不動産賃貸事業



大崎ブライトタワー  
(区分所有)



NRグランディール万代  
(個人向け賃貸物件)



# 2025年3月期 連結業績予想

# 連結業績予想サマリー



2025年3月期決算は“**増収増益**”を見込む

## ■ 業績予想要旨

- ・ 内需回復の柱とされる個人消費や設備投資等に支えられ、引き続き景気は緩やかな回復基調で推移するものと想定。
- ・ 不安定な国際情勢や円安が懸念材料となっており、海外経済の減速や人手不足による供給制約等が加わることで回復の遅れが懸念される状況。
- ・ 前期繰越工事高の増加に加え、改善されつつある受注環境を背景に、各部門とも工事は順調な推移が見込まれ、売上高は前期比51億円の増加を見込む。
- ・ 一方、前期からの繰越工事には受注条件の厳しい工事も未だ含まれるほか、近時の原材料価格や人件費の高騰も影響し、利益率の回復は限定的と想定。

# 連結業績予想数値



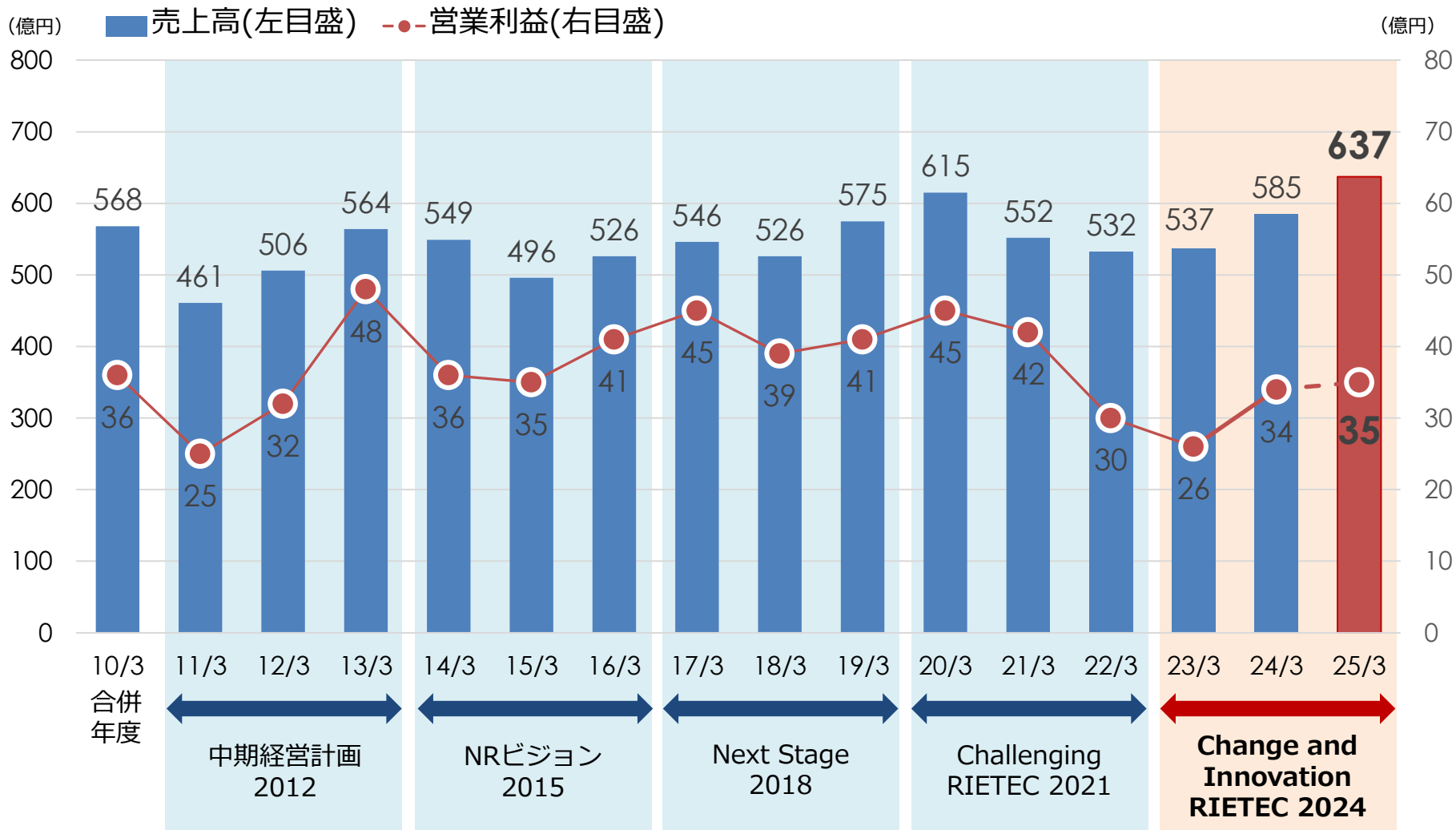
(単位：億円)

	2024年3月期 (実績)		2025年3月期 (予想)		前期比
売上高	585		637		+51
営業利益	34	5.9%	35	5.5%	+0
経常利益	39	6.7%	40	6.3%	+0
親会社株主に帰属する 当期純利益	27	4.7%	28	4.4%	+0

※ 記載されている割合は、利益率を表しております。

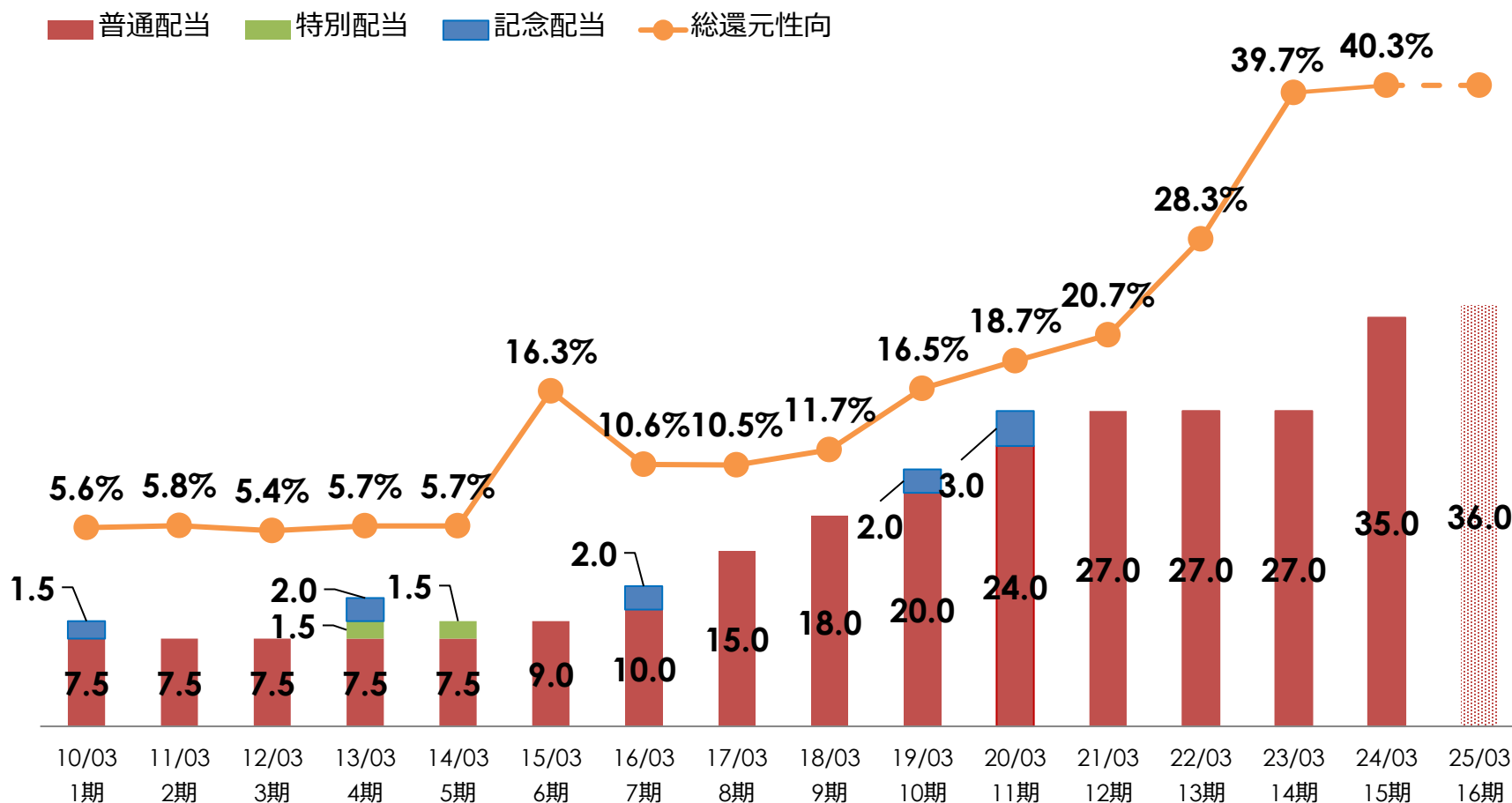
※ 各数値は表示単位未満を切り捨てて表示し、比率は単位未満を四捨五入しております。

# 売上高及び営業利益の推移（連結）



# 配当方針及び配当状況の推移

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題と位置付けており、安定的な配当の継続と機動的な自己株式の取得を通じて、株主の皆様への利益還元の拡充と資本効率の向上を目指しております。利益配分については、将来にわたる持続的な成長への備えと株主の皆様への利益還元の両立、配分の最適化を図り、総還元性向40%を目安として決定していくことを基本方針としております。



本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、日本リーテックグループが現時点で入手可能な情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

なお、異なる結果となった場合でも当社は本資料を改定する義務を負いかねますので、ご了承ください。

(お問い合わせ先)

日本リーテック株式会社  
経営企画部 広報・IRグループ

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-6  
T E L : 03-6880-2714  
F A X : 03-6880-2750  
H P : <https://www.j-rietec.co.jp/>